



4D View バージョン 2003 へようこそ！この追加修正情報では、当プラグインの新しいバージョンに加えられた主な変更点について説明します。これらの変更点は、4D View ドキュメントにまだ反映されていません。

4D オブジェクトのドラッグ&ドロップ

4D View 2003 では、セル間で 4D オブジェクトをドラッグ&ドロップすることができます。あらゆるタイプの 4D フィールド（BLOB とサブテーブルを除く）と変数（BLOB を除く）を 4D View エリアにドロップすることができます。

■ ドラッグ&ドロップを行うためには、4th Dimension において各オブジェクトに対し“ドラッグ可”プロパティを選択しておかなければなりません。

■ 4D View において、「PV Drag drop allowed」テーマに新しい定数が追加されました。

定数	タイプ	値
pv DD 4D objects	倍長整数	1024

PV SET AREA PROPERTY コマンドにおいて、この定数は 4D View オブジェクトのドラッグ&ドロップを許可するために使用されます。

PV SET AREA PROPERTY(\$area;pv drop allowed;pv DD 4D objects)

■ 4D View オブジェクトの署名は、「**__OBJECT4D__**」です（各“**_**”は2つのアンダースコアで構成されます）。この内部的な署名を変更することはできません。**PV SET DROP SIGNATURES** コマンドにこの署名を渡すだけで、4D View オブジェクトの“ドロップ”を許可することができます。

■ **PV GET DRAG SOURCE** コマンドに新しいオプションの引数が追加されました（後述）。

PV GET DRAG SOURCE

PV GET DRAG SOURCE (エリア; ソース{; 署名配列})

引数	タイプ	説明
エリア	倍長整数	→ 4D View エリア
ソース	ポインタ	← ドラッグ対象のソースオブジェクトへのポインタ
署名配列	文字列配列	← 署名の配列

このコマンドの実行中に、移動するオブジェクトの署名が配列<署名配列>に代入されます。この新しい引数を使用して、ドラッグされる他の4D View オブジェクトと4D オブジェクトを区別し、ドロップ作業中に適切なコードを実行できるようになります。

PV Border style の新しい定数

「PV Border style」テーマに新しく2つの定数が追加されました。

定数	タイプ	値
pv border style quarter	倍長整数	13
pv border style half	倍長整数	14

これらの定数を使用して、0.25 ピクセル (pv border style quarter) と0.5 ピクセル (pv border style half) の枠線サイズの設定や取得を行うことができます。これらの値は、印刷時にのみ有効となります。

コマンド限定の説明

この節では、**PV PASTE FROM BLOB** コマンドおよび**PV ON EVENT** コマンドの記述に関して詳しく説明します。

PV PASTE FROM BLOB

PV PASTE FROM BLOB (エリア; BLOB; 値; 計算式; フォーマット; 枠線)

引数	タイプ	説明
エリア	倍長整数	→ 4D View エリア
BLOB	BLOB	→ 選択範囲を納めたBLOB
値	整数	→ 0=ペーストしない; 1=ペースト
計算式	整数	→ 0=ペーストしない; 1=ペースト
フォーマット	整数	→ 0=ペーストしない; 1=ペースト
枠線	整数	→ 0=ペーストしない; 1=ペースト

PV PASTE FROM BLOB コマンドは6番目の引数<枠線>を受け取り、この引数を使用して、BLOB内にあるセルの枠線のペーストを行うかどうかを指定します。

PV ON EVENT

PV ON EVENT (エリア; イベント; メソッド)

引数	タイプ	説明
エリア	倍長整数	→ 4D View エリア
イベント	倍長整数	→ 4D View イベント
メソッド	文字列	→ メソッド名

■ ファンクションキー：pv on keyboard イベントのコンテキスト中で、ファンクションキーが使用可能である場合、引数\$6には0が返されます。この場合、4th Dimensionのシステム変数Keycodeを使い、使用可能なファンクションキーのASCIIコードを調べてください。

■ 選択範囲の変更 (pv on selection changed イベント)：

- 新しい選択範囲に複数のセルや列、行が含まれている場合、\$4と\$5には0が返されます。
- 新しい選択範囲に1つのセルが含まれている場合、\$4と\$5にはセルの列番号と行番号がそれぞれ返されます。
- 新しい選択範囲が1つの列である場合、\$4には列番号が、\$5には0が返されます。
- 新しい選択範囲が1つの行である場合、\$4には0が、\$5には行番号が返されます。

